

令和4年度第2回墨田区地域包括支援センター運営協議会議事要旨

■日 時：令和4年11月9日（水） 午後1時30分から午後2時40分まで

■場 所：オンライン開催（事務局及び一部委員については、墨田区役所2階 21会議室）

■出席者（敬称略）

会長：鏡諭

委員：山室学、松田浩、北總光生、堀田富士子、鎌形由美子、岩田尚明、栗田陽、濱田康子、小谷庸夫、佐藤和信、村山厚子、福島洋子、関口芳正

事務局その他：高齢者福祉課長、介護保険課長、福祉保健部副参事（地域包括ケア推進担当、相談支援担当）、高齢者福祉課係長・主査5名、介護保険課係長1名、厚生課係長2名、高齢者支援総合センター8名

■議 事

1 令和4年度墨田区地域ケア会議について

- ・ 事務局が、墨田区地域ケア会議の全体像と検討内容決定のプロセス、これまでの地域ケア会議の振り返り、今年度のテーマと会議の方向性について説明を行った。

2 包括的支援体制整備事業（重層的支援体制整備事業）について

- ・ 令和3年度から試行的に実施し、令和4年度から本格実施した包括的支援体制整備事業について、実施状況を説明した。

3 その他

- ・ 事務局から、次回会議の開催時期について説明した。

■主な発言等

1 令和4年度墨田区地域ケア会議について

（意見）今年度の墨田区地域ケア会議について、方向性が抽象的ではないか。また、継続する課題のモニタリングが必要ではないか。

（回答）会議の結果具体的に何に結びついたか明確に見えないことが反省点である。モニタリングの方法についても検討する。

（意見）今年度は、テーマであるフレイル予防のための高齢者の社会参加に向けた連携促進について、活動の場、参加の機会、人材の3つの分類で具体的に結論を提言としてまとめたい。

（意見）活動に参加しないという意思も尊重し、参加したい人には場が提供でき後押しができるしくみが重要である。

（意見）各圏域で行われている地域ケア会議の開催を各団体事務局に通知してほしい。

（回答）通知するよう、方法を検討する。

2 包括的支援体制整備事業（重層的支援体制整備事業）について

（質問）支援機関が明確ではないケースの相談はどこにしたら良いか。

（回答）それぞれ属性に応じた支援機関が対応する。相談する支援機関が明確ではない場合は、墨田区社会福祉協議会に委託している地域福祉プラットフォームに相談してほしい。

（意見）本事業を実施する上では、全ての支援機関がインテークとして、第一次的な相談を受け付けられることが望ましい。また、情報の共有には、個人情報に関するルール化が必要である。

（意見）本事業の開始前から、地域包括支援センターが断らずに地域からの相談を受けていたと感じている。制度化することにより、ますます連携を深めてほしい。

■ その他

令和4年度第3回は令和5年3月20日（月）午後1時30分から開催予定。